この出校物の「品質」を保証します　担当　／
お得意様 校正確認・捺印欄　／　／　／

出場予定選手

	級班	氏名	年令	府県	卒期	勝率	連対率	前4ヶ月得点	逃	捲	差	ク	BK
S級S班	SS	吉田拓矢	26	茨城	107	.312	.500	117.93	1	6	1	0	4
	SS	平原康多	39	埼玉	87	.307	.538	120.61	0	3	4	0	3
	SS	宿口陽一	37	埼玉	91	.555	.555	118.33	0	3	2	0	2
北日本	S1	坂本貴史	32	青森	94	.250	.312	107.62	0	3	2	0	0
	S1	庄子信弘	43	宮城	84	.111	.222	101.25	0	0	1	1	0
	S1	成田和也	42	福島	88	.250	.416	111.75	0	0	4	1	0
	S1	渡部幸訓	38	福島	89	.166	.333	111.33	0	0	3	1	0
	S1	飯野祐太	37	福島	90	.142	.571	109.50	0	2	4	2	1
関東	S1	山岸佳太	32	茨城	107	.500	.666	109.00	2	5	1	0	2
	S1	神山雄一郎	53	栃木	61	.000	.071	103.91	0	0	0	1	0
	S1	武藤龍生	30	埼玉	98	.111	.388	112.33	0	0	4	3	0
	S1	黒沢征治	29	埼玉	113	.000	.000	103.33	0	0	0	0	2
	S1	森田優弥	23	埼玉	113	.333	.416	112.40	1	4	0	0	10
南関東	S1	成清貴之	48	千葉	73	.000	.100	101.55	0	0	1	0	0
	S1	勝瀬卓也	44	神奈	84	.133	.200	100.93	0	0	2	1	0
	S1	和田真久留	30	神奈	99	.272	.363	112.36	0	0	3	1	1
	S1	堀内俊介	31	神奈	107	.000	.200	106.40	0	2	0	0	3
	S1	深谷知広	32	静岡	96	.333	.466	113.66	4	3	0	0	7
中部	S1	志智俊夫	49	岐阜	70	.000	.250	106.41	0	0	1	2	0
	S1	谷口遼平	27	三重	103	.421	.578	111.89	4	6	1	0	7
近畿	S1	稲垣裕之	44	京都	86	.062	.250	110.13	0	1	2	1	2
	S1	村上博幸	42	京都	86	.214	.357	110.84	0	0	4	1	0
	S1	山本伸一	38	京都	101	.117	.352	106.70	1	2	3	0	2
	S1	中井太祐	32	奈良	97	.285	.571	104.28	0	2	1	1	1
	S1	西岡正一	44	和歌	84	.000	.071	101.71	0	0	1	0	0
	S1	藤田勝也	33	和歌	94	.000	.111	99.85	0	0	0	1	0
中四国	S1	三宅達也	44	岡山	79	.105	.368	109.05	0	1	3	1	1
	S1	町田太我	21	広島	117	.466	.600	109.26	8	1	0	0	13
	S1	阿竹智史	39	徳島	90	.307	.384	111.00	0	0	5	0	1
	S1	濱田浩司	42	愛媛	81	.000	.181	99.09	0	0	0	2	0
	S1	橋本強	37	愛媛	89	.062	.312	111.31	0	0	1	4	0
九州	S1	林大悟	26	福岡	109	.461	.846	106.00	10	0	1	0	10
	S1	山田庸平	34	佐賀	94	.333	.666	119.33	3	4	1	0	5
	S1	井上昌己	42	長崎	86	.307	.461	111.61	0	0	5	1	0
	S1	合志正臣	44	熊本	81	.000	.272	104.30	0	0	0	3	0
	S1	瓜生崇智	26	熊本	109	.181	.545	106.18	0	0	3	3	1
北日本	S2	関坂秀明	46	青森	79	.076	.230	98.07	0	0	2	1	0
	S2	佐藤和也	42	青森	95	.250	.375	106.68	0	0	6	0	0
	S2	箱田優樹	31	青森	98	.166	.416	103.66	0	2	2	1	0
	S2	小原丈一郎	23	青森	115	.125	.500	103.62	3	5	0	0	9
	S2	後藤悠	26	岩手	115	.000	.000	92.64	0	0	0	0	4
	S2	佐藤雅彦	40	宮城	87	.000	.111	97.37	0	0	1	0	0
	S2	會澤龍	32	宮城	105	.312	.500	91.68	2	4	2	0	3
	S2	高橋幸司	33	山形	99	.071	.285	89.92	1	1	2	0	2
	S2	伏見俊昭	45	福島	75	.307	.538	111.53	0	0	6	1	0
	S2	金成和幸	42	福島	88	.083	.250	98.91	0	1	1	1	0
	S2	酒井雄多	25	福島	109	.153	.538	104.33	5	2	0	0	6
	S2	石井洋輝	21	福島	115	.187	.250	97.93	2	1	1	0	7
関東	S2	志村太賀	38	山梨	90	.153	.230	103.84	0	0	2	1	0
	S2	古屋琢晶	35	山梨	90	.176	.235	98.47	0	3	1	0	4
	S2	石川雅望	35	群馬	91	.076	.153	99.53	0	1	1	0	0
	S2	矢島一弥	36	群馬	92	.333	.333	91.00	0	0	1	0	0
	S2	早坂秀悟	35	茨城	90	.181	.181	96.18	2	0	0	0	0
	S2	杉本正隆	35	茨城	96	.500	.666	106.16	0	0	4	0	0
	S2	山口貴弘	44	栃木	84	.250	.250	100.00	0	0	3	0	0
	S2	金子幸央	28	栃木	101	.200	.400	106.73	1	1	3	1	3
	S2	幸田望夢	22	栃木	115	.230	.307	97.38	1	2	1	0	8
	S2	相川永伍	38	埼玉	95	.000	.111	96.77	0	0	1	0	2
	S2	中田健太	31	埼玉	99	.071	.642	106.50	0	0	5	4	0
	S2	笠松将太	29	埼玉	100	.083	.083	98.58	1	0	0	0	4
	S2	岡田征陽	41	東京	85	.100	.300	98.77	1	0	1	1	1
	S2	鈴木薫	22	東京	115	.000	.142	97.00	1	1	0	0	4
南関東	S2	江守昇	46	千葉	73	.100	.200	101.00	0	0	1	1	0
	S2	中曽直彦	49	千葉	74	.200	.600	90.26	0	0	4	5	0
	S2	藤田大輔	37	千葉	91	.066	.133	99.64	0	0	2	0	1
	S2	蒔田英彦	38	千葉	93	.083	.166	96.33	1	1	0	0	4
	S2	近藤夏樹	34	千葉	97	.230	.230	98.46	0	1	2	0	2
	S2	石塚孝幸	41	神奈	89	.055	.222	98.11	0	0	2	2	0
	S2	嶋津拓弥	35	神奈	103	.235	.294	105.29	2	1	2	0	3
	S2	佐々木眞也	27	神奈	117	.000	.000	95.83	0	0	0	0	4
	S2	丸山啓一	46	静岡	74	.277	.444	91.55	0	0	6	2	0
	S2	土屋裕二	45	静岡	81	.000	.000	94.00	0	0	0	0	0
	S2	飯田憲司	38	静岡	96	.230	.307	97.46	2	1	1	0	2
	S2	柴田竜史	33	静岡	96	.076	.153	85.84	0	1	0	1	0
	S2	渡邉豪大	32	静岡	107	.333	.666	97.00	1	0	1	0	1
中部	S2	伊藤正樹	49	愛知	71	.000	.266	98.71	0	0	0	4	0
	S2	愛敬博之	37	愛知	94	.055	.222	96.44	0	0	3	1	0
	S2	松岡篤哉	39	岐阜	97	.133	.333	101.33	3	1	1	0	6
	S2	横関裕樹	33	岐阜	99	.214	.285	100.57	0	3	1	0	2
	S2	北野武史	49	石川	78	.000	.153	101.30	0	0	0	2	0
	S2	小堺浩二	39	石川	91	.357	.571	94.30	1	6	1	0	1
	S2	上田国広	38	三重	89	.000	.222	91.88	0	0	1	1	0
近畿	S2	伊原弘幸	37	福井	90	.000	.000	96.50	0	0	0	0	0
	S2	清水剛志	30	福井	103	.000	.000	92.33	0	0	0	0	0
	S2	白上翔	32	滋賀	95	.000	.000	96.93	0	0	0	0	3
	S2	三谷政史	39	奈良	93	.117	.411	104.58	0	0	3	4	0
	S2	原田隆	46	大阪	77	.000	.125	94.75	0	0	0	1	0
	S2	伊藤成紀	39	大阪	90	.000	.266	101.86	1	1	1	1	4
	S2	谷和也	22	大阪	115	.000	.214	93.21	3	0	0	0	5
中四国	S2	藤田昌宏	47	岡山	82	.066	.066	90.40	0	0	1	0	0
	S2	月森亮輔	30	岡山	101	.250	.250	99.06	2	1	1	0	6
	S2	畫田宗一郎	22	岡山	115	.250	.375	104.00	2	3	1	0	7
	S2	都英治	52	広島	68	.100	.300	86.20	0	0	3	0	0
	S2	吉本哲郎	42	広島	84	.166	.250	102.66	0	2	1	0	1
	S2	藤井将	27	広島	113	.000	.000	93.21	0	0	0	0	0
	S2	山形一気	32	徳島	96	.000	.428	104.00	0	0	2	1	0
	S2	小川丈太	26	徳島	111	.230	.307	97.38	1	3	0	0	3
	S2	犬伏湧也	26	徳島	119	1.000	1.000	95.33	3	6	0	0	8
	S2	佐々木則幸	45	高知	79	.000	.000	0.00	0	0	0	0	0
	S2	篠原龍馬	40	高知	89	.076	.153	95.15	1	0	1	0	5
	S2	大西祐	35	愛媛	91	.083	.333	99.66	1	2	1	0	4
九州	S2	大坪功一	44	福岡	81	.100	.200	104.44	0	0	2	0	0
	S2	原口昌平	28	福岡	107	.294	.411	103.64	1	3	3	0	4
	S2	好永晃	31	佐賀	98	.000	.058	94.47	0	0	0	1	0
	S2	青柳靖起	21	佐賀	117	.235	.352	99.41	3	3	0	0	9
	S2	阪本和也	26	長崎	115	.200	.300	91.40	1	0	2	0	1
	S2	松岡貴久	37	熊本	90	.000	.263	105.83	0	2	0	3	0
	S2	緒方将樹	23	熊本	117	.416	.583	90.83	0	5	1	1	5

※競走成績は2021年11月30日現在のデータです。

PICK UP THE SAITAMA RACERS

頑張れ埼玉レーサーズ
ホームバンクで活躍必至!

S級S班の平原康多、宿口陽一と共に地元レーサー達が大宮記念を盛り上げる。

武藤龍生は日本選手権競輪で初のGⅠファイナリストになるなど、2021年は自己最高の成績を残した。穏やかな性格ながら、レースではガッツ溢れる走りと的確な仕事ぶりに定評があり、自力選手からの信頼は厚い。

森田優弥は2年連続の出場。72周年大会では地元記念初出場ながら決勝戦に駒を進め、平原の前で果敢に風を切って優勝に貢献。負けん気の強さは人一倍なだけに、闘志剥き出しの走りで再びファイナルを目指す。

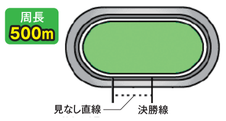
黒沢征治も2度目の大宮記念。ここはデビューして初優勝を決めたバンクでもあり、地元戦は大得意。同期の森田と共に、ラインの先導役として大車輪の活躍を誓う。

中田健太はS級2班ながら、11月立川では優出は逸したものの、近況は安定感ある走りで競走得点、連対率共に上昇中。混戦には強く、穴党からの人気は高い。

笠松将太は初めての地元記念参戦。ムラこそあるが、仕掛けがハマった時の強さは競走得点以上に期待できる。

7年ぶりの出場となる相川永伍も存在感をアピールすべく、集中力を高めて大会に臨む。

バンクデータ



見なし直線距離	66.7m
直線部路面傾斜	3°26′1″
センター部路面傾斜	26°16′40″
ホーム幅員	10.3m
バック幅員	9.3m
センター幅員	7.5m

最高上がりタイム　12秒8　ブフリ　2017/07/19

1着決まり手グラフ

逃げ	捲り	差し
24%	26%	50%

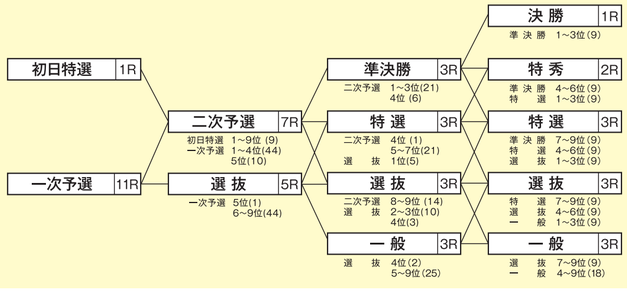
2着決まり手グラフ

逃げ	捲り	差し	マーク
17%	11%	32%	40%

バンク特徴　東日本発祥の地、大宮競輪は500mバンク。直線が長い上にカントが深く、追い込み有利です。

概定番組表

第1日 1/15(土)　第2日 1/16(日)　第3日 1/17(月)　第4日 1/18(火)



総展望

東日本発祥の地・大宮Big Bankに新たな歴史が刻まれる激戦の4日間

地元の大スター・平原康多が主役 3連覇で9度目の大宮記念制覇へ

9年連続となる12度目のグランプリ出場を決めた**平原康多**が主役。2021年は4年ぶりにGⅠを制覇し、22年もS班として地元バンクに凱旋する。あくなき向上心と探求心で常に進化を求めて挑戦し続け、これまで積み重ねてきた経験や実績は数知れず。22年は不惑の年を迎えるだけに、迷いない判断とレース運びで大会3連覇を目指す。また、近年は一人横綱として相当な重圧がかかる中戦っていたが、今シリーズは後輩の**宿口陽一**と共に二大エースとして地元勢をけん引、気心の知れた仲間と呼吸を合わせて、ファンの声援に最高の結果で応える。

その宿口は21年の高松宮記念杯で初のGⅠタイトルを獲得。その後はオールスター競輪で4勝、前橋G3制覇など、デビュー15年目にしてキャリアハイの成績を残した。22年はS班のユニフォームに袖を通し、S級初勝利、節目の200勝を達成した思い入れのあるホームバンクから始動する。

吉田拓矢は競輪祭を制してタイトルホルダー仲間入りを果たすと、競輪グランプリでは平原と宿口と共に奮闘。成長著しい競輪王が地元勢と力を合わせて関東一丸でライバルを迎え撃つ。

南関を率いる深谷知広が快速を発揮 北日本勢は成田和也がラインの要

南関地区は**深谷知広**が中心。21年10月には自転車競技の日本代表を引退したが、ナショナルチームで培ったスピードとパワーは輪界トップクラス。世界基準の走りを披露して、**和田真久留**と共に他地区に襲い掛かる。

次代を担う犬伏湧也が記念初参戦 町田太我と共に中四国勢をけん引

若手自力型の宝庫である徳島から、119期最強の呼び声高い**犬伏湧也**がついに記念に初登場。11月に特別昇級でS級レーサーの仲間入りを果たすと、S級初戦となった12月別府では連勝で決勝に進出。優勝こそ叶わなかったが、随所で能力の高さを見せた。今シリーズは師匠の**阿竹智史**と共に師弟の絆で強敵に立ち向かう。

町田太我は21年にビッグレース初出場を果たし、8月オールスターではGⅠ初勝利を挙げるなど着実にステップアップしている。年末には若手の登竜門であるヤンググランプリにも出場。中国地区の次世代スターが強気一辺倒の攻めを披露する。

北日本勢を束ねるのは名マーカーの**成田和也**。卓越した技術に裏打ちされた仕事ぶりは先行選手からの信頼が厚く、ライバル達にとっては最大の圧壁。8月のオールスター競輪では4年ぶりにGⅠの決勝に進出するなど近況は復活の気配が漂う。

近畿勢をまとめる京都86期コンビ バランスの取れた九州地区も怖い

約2年優勝こそ無い**村上博幸**だが、まだまだ闘志は衰えていない。長年に渡りトップクラスで戦ってきた経験と、追い込み選手としての確かな技術はラインへの貢献度が高く、他地区の脅威となる。村上と同期の**稲垣裕之**は44歳となった今もタテ脚が健在。気迫溢れる走りで底力を見せつける。

九州勢は急成長を遂げた**山田庸平**を筆頭に、**井上昌己**や**合志正臣**、**大坪功一**などベテランの追い込み陣、**瓜生崇智**や**林大悟**といった勢いある若手も加わりバランスの取れた布陣を形成。山田は10月寛仁親王牌で2度目のGⅠ決勝戦を経験し、競輪祭では一次予選2連勝で準決勝まで勝ち上がるなど、一気に存在感が増してきた。タテヘヨコへと縦横無尽に走る強気な攻めは、混戦になればなるほど真価を発揮する。

中部勢はS級1班が2名だけと層の薄さは否めないが、バンチ力ある一撃が魅力的な**谷口遼平**や、しぶとい走りを見せる**志智俊夫**が中心となる。

受注番号 14-611741　品名 大宮競輪記念チラシ　1Rウラ　出力形態 TH　製作者 長岡　初校 12/12　再校 12/15
注番号 3241